

一般社団法人日本セーフティパドリング協会

# 2024 年度事業報告

一般社団法人 日本セーフティパドリング協 理事会

2025 年 1 月 日

## 協会事業

JSPA-DAY (カンファレンス)

### ○公認スクール代表者研修会

2024年2月27日 スマートレンタルスペース Belle 関内 601

代表者研修 (新規公認スクール紹介、自己紹介)

協会顧問弁護士 早川先生の講演

事故対応演習 (ロールプレイ)

正会員からの質問や提案

地域ブロックミーティング

### ○社員総会

2024年2月28日 横浜市技能文化会館

### ○会員研修会

2024年2月28日

『ツアーの楽しさと満足度の心理について』 JSPA マーケティングアドバイザー木村雄司  
～チクセントミハイ『フロー理論』から考える～

『パドルスポーツと環境保全』 JSPA 環境委員会紺野委員長

2024年2月29日

『ペップトーク講演会』寺本強 (日本ペップトーク普及協会認定講演スピーカー)

検定会 (詳細は事務局作成資料を参照)

ベーシックインストラクター検定 42会場 (申請件数)

アドバンストインストラクター検定 3会場

アドバンストシーガイド検定 1会場

アドバンストリバーガイド 1会場

普及啓発事業

- ・協会主導の事業者向けならびに一般向け SRP (6月21日-22日)

琵琶湖 マイアミ浜オートキャンプ場

- ・国際ナショナルボートショー (3月22日~24日) 横浜ベイサイドマリーナ

シーカヤック体験

JSPA パンフ配布

- ・UMI 協議会 メディア向け体験試乗会 (5/23) 若洲ヨット訓練所

## 会員現況 2024年12月31日現在（カッコ内は2023年12月31日時点）

正会員（公認スクール）52事業体（54）

一般会員（インストラクター/ガイド）685名（652）

準会員（単位保持、アシスタント登録）11名（11）

賛助会員 1会員（1）

会友 3名（2）

## 年会費

年会費未払い 一般会員 75名 準会員 3名

<内訳>

3年未払い 一般会員 2名 準会員 1名

2年未払い 一般会員 15名

2024年度のみ未払い 一般会員 30名

入会金+3年未払い 一般会員 7名

入会金+2024年度のみ未払い 一般会員 18名 準会員 1名 うち6名支払期日前

## 理事会・委員会事業

### 理事会

#### ○メール審議

137件（2023年132件）

#### ○会議等

##### ・定期理事会

1月15日（横浜）、6月4日（横浜）

##### ・臨時理事会

2月28日（横浜）

##### ・三役会議

4月23日（東京） 三役・事務局長 中間報告・2025年度事業計画素案作成

11月19日（東京） 三役・事務局長 2025事業計画、2025概算予算案、JSPAカンファレンス素案

#### ○渉外業務、他

・1/17 アウトドアイノベーションサミット（紺野）

・2/1 SUP安全対策会議（WEB）（山口、中村、紺野）

・2/26 JTB訪問（中村、紺野）

・3/18 SUP安全対策会議（山口、中村、紺野）

・4/22 関西出張（山口）

・5/8 SUP安全対策会議（山口、中村、紺野）

・5/15 UMI協議会総会出席（紺野）

・5/27 CNAC理事会・総会出席（紺野）

・6/3 OTA等訪問（山口、野田、中村、紺野）

・6/18-20 LMTJカンファレンス（紺野）

・6/20 北海道庁打合せ（WEB）（山口、中村）

・8/26 長野リコメンドガイド打合せ（中村）

・11/26 SUP安全対策会議（中村）

・11/27-28 沖縄訪問（山口、紺野）

・11/29-30 CONEシンポジウム（紺野）

・北海道庁とのATガイド制度へのJSPA-SUP資格との互換に関する協議：2024年12月6日に連携開始。調印式等は他団体の動きを考慮して行わず

・ラフティングを排除した場合の保険料：安くなる可能性があるが、保証範囲を狭めるのはやめた方が良い。最近事故が多いSUPの規制が入りそう。

#### ○事務局監督業務

・1/9 打ち合わせ（中村、紺野）

・6/3 打ち合わせ（中村、紺野）

・10/10 打ち合わせ（紺野）

・11/20 打ち合わせ（中村、紺野）

○メールニュース配信（中村）

- ・一般会員メールニュース
- ・公認スクールメールニュース

## 教育普及委員会

### ■構成員

- 担当理事 : 中村（一滴 Paddle & Mountain Guide）  
委員長 : 松澤（支笏湖ガイドハウスかのあ）  
委員 : 安藤（PADDLERS）、山本（Kiaora paddle）  
: 中野（牡鹿半島ガイド なかのカヤック）  
: 嘉藤（BLUE HOLIC Sea Kayak St.）※JSPA 救急法担当

### ■活動報告

- ・検定会申請用紙の効率化
- ・検定会の申請受け取り
- ・研修会の申請受け取り
- ・SRP・検定会テキストの改訂業務受け付けと修正作業

### ■指導者検定会開催実績 ※事務局作成資料参照

### ■会員研修会等

- 全国 SRP（全国 9 会場）※参加者集まらず開催できない会場あり
- 4 月 ガイディング研修『キャンプツーリング』三重県南伊勢町周辺  
主管：サニーコーストカヤックス
- 5 月 （後援）『第 3 回 JSPA 東北ブロックインストラクターミーティング』青森県十和田湖  
幹事：アースクエスト  
『カヌー（SUP）での流水テクニック基礎編』秋田県米代川  
主管：Towadako Guidehouse 権
- JSPA 九州ブロック研修会『シーカヤックキャンプツアー』長崎県佐世保市
- 6 月 （後援）『三重パドルスポーツセーフティミーティング』三重県銚子川  
幹事：Verde 大台ツーリズム  
『JSPA SUP パドリング研修会』神奈川県横須賀  
主管：Verde 大台ツーリズム  
『第 3 回リバーガイドミーティング』長野県天竜川、岐阜県庄川  
主管：一滴 Paddle & Mountain Guide
- 7 月 『LNT レベル 1 インストラクターコース』栃木県那珂川  
主管：環境委員会 ※参加者集まらず開催中止
- 9 月 （後援）『能登半島復興祈念 SUP レース』石川県穴水  
主管：龍屋
- 10 月 （後援）『中部ブロック JSPA インストラクターミーティング 2024』三重県古和浦  
幹事：サニーコーストカヤックス

『遠征的シーカヤックツアーの安全管理と環境保全型ツアー』宮城県北部沿岸部

主管：アースクエスト ※参加者集まらず開催中止

『パドルフィッシングセーフティミーティング』三重県南伊勢

主管：安全対策委員会

12月 『ACA Fundamentals of Coastal Kayaking』神奈川県逗子

主管：ガイナカヤックス

(後援)『穴水町復興サンタ SUP』石川県穴水

主管：龍屋

## 安全対策委員会

### ■構成員

担当理事 : 本橋 (サニーコーストカヤックス)

委員長 : 松永 (Kayak55.com)

委員 : 庵 (H2O アドベンチャー)

森山 (ガイナカヤックス)

池田 (SUP 宮島)

村上 (Towadako Guidehouse 権)

飯山 (笹川流れカヤックセンター)

### ■活動報告

- ・公認スクール委員会と安全委員会の合併
  - ・委員会名称変更に伴う各種書類、規程集、関連ガイドラインの改定
  - ・パドルフィッシングセーフティミーティング開催
  - ・公認スクール登録変更届受付  
(4件: 佐渡マリンスポーツ様、Towadako Guidehouse 権様、パドル屋様、海と和様)
  - ・正会員からの訪日外国人受け入れについての質問、事務局長からの相談についての審議
  - ・カヌーワールド誌記事の校正
  - ・JSPA 海上安全対策アドバイザー利用ガイドライン素案作成
  - ・海上保安庁からの事故資料への返信と協会内での共有
  - ・海上保安庁以外の事故&マナーに関する情報の収集と協会内での共有
  - ・協会内の事故報告の集計と共有
- (以上、含むメール審議事案 16 件)

## 広報委員会

### ■構成員

- 担当理事           : 堀川 (パドルクエスト パドリングスクール)  
                      : 野田 (Verde 大台ツーリズム)
- 委員長             : 高田 (パドル屋)
- 委員                : 齊藤 (こしきツアーズ)、楠 (フラットフラット)  
                      : 小作 (ウェイブグライド)

### ■活動報告

- ・各公認スクールの実績報告の収集
- ・アンケートの収集

### ■HP ブログを使った活動

- ・SRP 講習会告知
- ・木村アドバイザーへのブログ投稿依頼 (JSPA 検索ランキング上昇施策)
  - 『SRP について』
  - 『公認スクールのメリット』
  - 『SUP ベーシックインストラクター検定について』

### ■SNS を使った活動

- ・公認スクール紹介 (ぼちぼちアドベンチャー、龍屋、AwesomeTours)
- ・会員研修会投稿
- ・活動報告
- ・SRP 講習会

### ■その他の活動

- ・アウトドアデイジャパン実行委員会とのやり取り
  - ・アウトドアデイジャパン名古屋へのサニーコーストカヤックス様出店
  - ・アウトドアデイジャパン神戸への龍屋様出店
- ・広報委員会ミーティング

## 環境委員会

### ■構成員

- 担当理事           : 紺野（アースクエスト）  
委員長             : 紺野（アースクエスト）  
委員                : 野元（かごしまカヤックス）  
                      中村（一滴 Paddle & Mountain Guide）

### ■活動報告

- ・環境保全ツアー事業者認定事業  
    審議 5 件、認定 5 件
- ・環境保全ツアー事業者認定証作成 デザイン案作成（(株)クオリティロードに外注）
- ・(中止) LNTL1 インストラクターコース東日本会場 ※申込者がいなかったため  
    西日本会場は 2025 年 1 月 7 日-9 日

### ■2024 年度総括

2024 年度は、環境保全ツアー事業者認定制度を実際に始めることができました。現在、認定事業者は 5 事業者ですが、環境保全ツアー事業者の認定制度が広まって、事業の付加価値の一つとして認知されれば、申請事業者は増えていくと考えます。また、アウトドアアクティビティ業界の指導者認定団体で、統一した基準に基づいた環境保全対応事業者の認定制度があるのは、今のところ JSPA のみですので、広報を積極的に行うことで、正会員数の増加にも寄与できると考えます。

会員の環境保全意識については、様々な要因により格差がありますが、引き続き会員の環境保全に関する意識を高めるよう、事業を継続していきたいと思えます。

東日本会場の LNTL1 インストラクターコースが中止になった背景については、開催時期をグリーンシーズンに設定したことが大きな要因になっていると考えます。西日本会場については、2025 年度 1 月の開催となっておりますが、現時点（12 月中旬）で 8 名の申込みがあり、開催が決定しています。



## 事務局

### ■構成員

- 事務局長           : 紺野（アースクエスト）  
事務局             : 石原、野島、ほまれの家スタッフ

### ■活動報告

#### ◆ 会員管理

- 会員情報管理、年会費にかかわる諸手続き
- 一般会員入会 87 名、退会 40 名 ※左記のほか 14 名が前年までの 3 年未納による資格喪失
- 資格認定 ※いずれものべ人数
  - ✓ BI : 106 名
  - ✓ AI : 14 名
  - ✓ ASG、ARG : 各 2 名
- 年会費の請求書発行（3 月中旬～540 通程度）、口座振替準備（3 月中旬～310 件）
- 会員証、公認スクール認定証発行（4 月上旬～）
- 会員証電子化（11 月～）

#### ◆ 経理業務

- 協会内の精算 100 件（理事・検定員の出張費、委員会活動費等）
- 協会外への支払い 37 件（広告料、委託料、顧問料、諸団体への会費等）
- 日々のお金確認、会計ソフト入力
- 毎月末の残高報告（三役および監事へ）

#### ◆ 物販

- 検定会テキスト 121 冊 (+9)、SRP テキスト 193 冊 (+43) ※カッコ内は昨年比
- JSPA バナー大、小 各 1 枚

#### ◆ 問い合わせ対応

- 協会内外からのメール、電話対応

#### ◆ JSPA 保険

- 満期更新手続き（2 月下旬～）
- 前年度確定保険料精算（7 月～）
- 協会名義加入分人数報告（月次）

#### ◆ 定期理事会（1/29,6/4）、三役会議（4/23,11/19）

- 会議室予約
- 出張費精算

◆ 協会主導検定会

- 5会場、総受験者数 25 名
  - ✓ 松島 (ASG 受験 3 名)
  - ✓ 長野原 (AI 受験 13 名)
  - ✓ 笠置 (AI 受験 4 名)
  - ✓ 広島 (AI 受験 3 名)
  - ✓ 南信州 (ARG 受験 2 名)
- 受験料入金確認、テキスト発送
- ポケット Wi-Fi レンタル、その他備品準備
- 収支報告書作成

◆ 2023 年度 JSPA カンファレンス (2/27-29)

- 事前：会場予約、出欠確認および委任状受付、備品準備（名札等）
- 事後：改正後の規程集確認等
- 総会および懇親会に参加

◆ その他

- 東海、近畿 8 府県のパドリング業者リストアップ（6 月の SRP 講習に向けた広報活動のため）
- 月次で一般会員数報告、販売品棚卸